

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年2月20日
明治大学の所属学部・研究科	商学部
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2023年2月14日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	フランス
留学先大学	ヴェルサイユ大学(日本語名) University of Versailles Saint-Quentin-en-Yvelines Paris saclay (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	フランス語 / フランス語, 英語
留学期間	2022年9月~2023年2月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1 学期/4 月上旬~7 月下旬、 2 学期/9 月中旬~2 月上旬	1 学期:9 月上旬~1 月下旬 2 学期:1 月下旬~6 月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	20000
創立年	1991

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料		約 60 万円	協定留学では現地の授業料は無償, 明治の学費のみ
宿舍費	3250€	円	
食費	2500€	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費	100€	円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	2000€	円	旅行なども含む
被服費		円	
医療費		円	
保険費		6 万円	形態:海外保険(学校からの案内)
渡航旅費		約 20 万円	
ビザ申請費		約 1 万 5 千円	
雑費	1000€	円	
その他		円	
その他		円	
合計	約 8850€	約 90 万円	円安の影響もあって全てで 200 万近くかかったと思います。

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田 目的地:パリ(CDG) 経由地:オランダ*	
復路 出発地:パリ(CDG) 目的地:羽田 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:エールフランス航空 料金:約 20 万円	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴ 合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(HP)	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:CROUS,student village Guyancourt) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学の案内、引っ越したプライベートレジデンスはインターネットにて	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
CROUS の希望が届きますが、その際は大学横の Vouban か、Virofley を希望するのがおすすめです。 それ以外は遠いまたはかなり汚いです。私は Lamarck になりましたが 2 か月後に引っ越しました。 引っ越し後の寮はかなりきれいで満足しましたが高額&チェックアウトの際の部屋点検が厳しすぎるのが難点	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
基本的な防犯対策のみ行いました。例えばなるべく荷物を少なくして移動したり、地下鉄内では後ろに背負わないこと、iPhone を手で持たないことや机に置かないなどです。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
基本的には問題はありませんが、1 度 2 日間つながらなくなり、SIM のネットワークも利用制限にあっていたため深夜に大学の WI-FI を繋げにいった経験があります。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
現地で CAF の申請や日本語チューターのアルバイトをしたかったので銀行口座を開設しましたが、フランスの銀行は本当に怠惰?なので結局クレジットカードを受け取ることはできずに帰国しました。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
基本的にはありませんが爪切りやよく取れる掃除用品(日本ほどコスパがいいものがない)・ヒートテックなど	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
18 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 10 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
English grammer&constitution		
科目設置学部・研究科	English	
履修期間	1 semester	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 分が 回	
担当教授	Jamie	
授業内容	普通の授業では文法の基礎から発展を行います。日本の大学受験でやった内容であり、最初の方は復習レベルです。	
試験・課題など	1 セメスターに 2 回ある課題レポートは英語のスピーチを読み、そのスピーチ内で用いられている修辞法や表現方法に対する解説や自分の見解を示す課題です。それとは別に 2 回ある試験では基本的に文法の問題でした。最終テストはフランス文を英訳する問題などがあり、かなり難しかったです。	
感想を自由記入	現地の生徒と仲良くなれる機会が多い授業である気がします。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Contemporary Britain issue		
科目設置学部・研究科	ENGLISH	
履修期間	1 semester	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 分が 回	
担当教授		
授業内容		
試験・課題など	かなり難しかったです。課題も試験も難しく、オンラインであったものの容赦なく低い点数を受ける。	
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Panorama of American history	
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	世界史を学んだことがあれば理解しやすいですが、かなり細かいところまで学習する&背景部分の知識がテストで問われるので難しかったが、やりがいはあります。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Development growth & inequality	
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	実際の国の不平等のデータやグラフなどをみて学習する。テストも評価もかなり厳しい

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
FLE grammar		
科目設置学部・研究科	留学生用のため、オリエンテーションで案内を受ける	
履修期間	1 学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	少人数クラス(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 分が 回	
担当教授		
授業内容	全く効果的な授業ではない。講師が永遠に雑談をフランス語で話しているのみで、数人の生徒(フランス語がかなり話せる生徒)と話しているだけでそれ以外の生徒は黙って座っているのみ。フランス語を頑張るというモチベーションは向上する。	
試験・課題など	課題 フランス語でプレゼン&オンライン課題 試験はオンライン	
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
FLE culture		
科目設置学部・研究科	上記と同じ	
履修期間	1 学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	少人数(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 分が 回	
担当教授		
授業内容	上記と同じ	
試験・課題など	上記と同じ	
感想を自由記入		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

「進学」といっても3年に進級するのみです。

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

希望:総合商社 メガベンチャー IT

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	大学受験
	4月～7月	入学
	8月～9月	留学を視野に入れる
	10月～12月	IELTS 受験&選考
留学開始年	1月～3月	可否結果
	4月～7月	寮や保険の手続き ビザ申請 航空券購入 英語学習
	8月～9月	渡航準備 渡航
	10月～12月	授業 テスト 課題 中間試験 中間レポート 期末レポート
留学/帰国年	1月～3月	期末試験&旅行
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

フランスを留学地とした理由は、もともと、英語を話すのが得意だったので非英語圏に行くことに憧れを抱いていたことが 1 つの理由です。一度イギリスに留学したことがあり、「どうせいかなら他の言語を話して生活したい」という考えに至りました。そこで第二外国語としてフランス語を学習していたこともありフランスに決めました。フランスは面白い文化や伝統、観光地が多く、ヴェルサイユはパリの近隣であることも理由の一つで、実際にフランスに行ってよかったと感じています。また、日常生活はフランス語、友人とは英語で話す環境であり、自然と 3 か国語を話す状況に身を置くことができたので日々の成長を感じられた良い留学でした。

授業は主に英語の授業をとりました。現地の大学はやはり日本と比べて単位の取りづらさを感じました。日常的に課題があるだけでなく、毎日勉強しないとついていけないレベルで追い込まれていました。さらに中間レポート、中間試験、期末レポート、期末試験という風に 1 学期に 4 回も大きな評価材料があるのでかなり忙しかったです。

改めて留学期間を振り返り写真を見るとかなり長かったように感じ、大変な記憶もよみがえってきますが留学に行つて本当に良かったと思っていますし、かなり成長することができたと思います。留学選考や一人での生活、慣れない土地での生活、勉強など折れそうになることもかなり多いと思います。ですが終わった日を想像してぜひ挑戦してみてください。